

# 平成27年度 東京都室内アーチェリー選手権大会要項

平成27年9月24日  
東京都アーチェリー協会

- 主催 東京都アーチェリー協会  
開催日 平成27年12月26日(土)・12月27日(日)  
会場 東京武道館(千代田線 綾瀬駅下車徒歩5分) TEL 03-5697-2111  
<http://www.tef.or.jp/tb/access.jsp>
- 参加資格 東京都アーチェリー協会会員(都ア協より全ア連登録または、都ア協のみに登録)  
または、関東学生アーチェリー連盟登録者に限る。  
グリーンバッジ以上の保持者または、60射で240点以上出している選手に限る。  
申込用紙に登録番号を明記、当日は会員証をご持参下さい。弓具検査時に確認をします。
- 競技種目 18mインドアラウンド (公社)全日本アーチェリー連盟公認  
競技規則 (公社)全日本アーチェリー連盟 2014~2015の競技規則による。  
競技方法 18mインドアラウンド60射(30射2回)  
標的はRC青年とCPは縦三つ目的、その他の種別は40cm的を使用

## 競技日程

### 時間区分・定員

#### 12月26日(土)

1部 受付	9:00~9:20	競技	9:30~12:20	150名
2部 受付	11:30~12:00	競技	12:30~15:20	150名
3部 受付	14:30~15:00	競技	15:30~18:20	150名

#### 12月27日(日)

4部 受付	9:00~9:20	競技	9:30~12:20(ジュニア・少年限定)	150名
5部 受付	11:30~12:00	競技	12:30~15:20	150名

### 種別(クラス)

ジュニア	15歳未満	CP、RC、BB
少年	15歳以上18歳未満及び高校在学中	CP、RC、BB
青年	18歳以上45歳未満(高校在学中を除く)	CP、RC、BB
壮年	45歳以上60歳未満	CP、RC、BB
シニア	60歳以上	CP、RC、BB

(平成27年4月1日現在)

- ※ 4部はジュニア・少年に限らせていただきます。
- ※ 4部が定員オーバーの時は他の部へ振り替えますので、第2希望以降も記載してください。
- ※ 申込選手以外の競技参加はお断りします。
- ※ 2日間で1大会ですのでダブルエントリーはできません。

表彰 各部門の表彰は参加人数により決定します。  
参加費 3,000円（ジュニア・少年 2,500円）  
申込書 指定申込書に必要事項を記入し、メールにて申し込みをお願いします。  
申込先 **indoor@tokyo-archery.com**

メールの件名は『東京室内申し込み』としてください。  
申込用紙に登録番号を明記してください。  
上記メールアドレスに指定申込書を添付し、各団体取りまとめてお送りください。  
同一団体の異なる申し込み者の場合は、追加申し込みをお断りします。  
**追加申し込みは、追加選手のみ記入してください。**

※個人でのお申し込みはご遠慮ください。

申し込み受け付けの確認返信メールを数日以内に送りますので、届かない場合はお問い合わせください。

申込期間 **平成27年10月3日(土)～12月5日(土)**

※ **今年度より6部はありません。**

定員超過の場合、参加可否は申し込み締め切り日以降の抽選で決定します。

第2希望以降も記載してください。

空き希望欄に「○」がある申し込み者は、抽選で落選した場合に空きのある部に振り替えて参加できるように配慮します。

申込状況により各々が定員に見たない場合でも、第2希望部、第3希望部へ振替えることがありますので、ご了承ください。

参加可否の結果は、締切日以降10日以内にメールでお知らせします。

#### 参加費の支払い方法

当日、受付で現金でお支払いください。

締切日以降のキャンセル及び欠席の場合は、後日参加費を徴収させていただきます。

#### 安全指導

(公社)全日本アーチェリー連盟競技規則中「安全規則第8章」及び

(公社)全日本アーチェリー連盟競技規則205条第19項に記載の事項の徹底。

#### 指導内容

- (1) 競技開始前、審判長から「引き分け、引きもどし」「セーフティゾーン」「矢が畳をそれた場合」について、具体的に注意喚起をします。
- (2) 競技開始後は、後方審判員が「引き分けが危険」と思われる選手に直接注意（警告）をします。
- (3) それでも改善されない場合には、審判長に報告し、競技委員長との間でその試合の続行に関して協議を行ないます。
- (4) 矢が畳からそれた選手に関しては、そのエンドのうちに必ず申告させ、それた矢の所在が確認できないうちは試合の進行をストップすることもあります。
- (5) セーフティゾーンを越える場所に矢を射った選手は、その時点でその日の試合に関しては競技続行禁止を命じます。
- (6) その他、安全を脅かす行為をした選手・観客等に対しては、競技委員長・DOS・審判長の判断で厳格に対処します。

## 注意事項

- 都の体育施設ですので、入場には上履きが必要です。
- 必ず上履き専用の履物（体育館用の運動靴）をご用意ください。
- 屋外で使用していた運動靴は、洗ってあっても上履きとして認められません。
- 上履きの用意のない場合は靴下で参加していただきます。（スリッパ・サンダル不可）
- 体育館内では弓具ケースを引きずらないでください。
- 大会役員、選手、事前に登録した中学、高校の監督及び引率者以外は、競技場内への立ち入りを禁止します。
- 監督及び引率者は、当日受付にてIDカードの発行を受けてください。
- 弓具組み立て応援などは、2階観客席をご利用ください。